

政府 公文書一元管理へ

政 府
散逸防止「中間書庫」を創設

政府は7日、公文書の一元管理システムの構築を05年度から本格化する方針を固めた。各省庁ご

とに保存している現行方式を改め、重要文書を一元管理する「中間書庫」を創設し、散逸を防ぐ。05年度予算案で調査費1600万円を初めて計上して基本設計を進め「公文書保存の後進国」と指摘される現状の是正に取り組む。

集中管理システムは、各省庁で保存する公文書のうち、重要なものを「中間書庫」に移し、専門職員が保存、維持に当たる。期限が到来した段階で、国立公文書館で永久保存するか決める。

【坂口佳代】